

令和4年度 シラバス

国語

科目(古典研究)

単位数	2 単位	学科・学年・学級	普通科 3年A～E組
教科書(出版社)	標準 古典A 物語選 第一 学習社	副教材(出版社) 等	「最新国語便覧」 浜島書店

1 学習の到達目標

<p>1 古典に用いられている語句の意味や用法、文章に表れた思想や感情の読み取りなどを通して、国語についての認識を深め、言語感覚を身につけます。</p> <p>2 古典に描かれた、ものの見方・感じ方・考え方を的確に読み取る力を身につけます。</p> <p>3 古典の豊かな世界に触れ、古典に親しむ態度を身につけます。</p>
--

2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価方法
1 学 期	4	「十訓抄」	文字一つの返し	古典と現代の言葉の違いを改めて認識し、古典学習への意欲を高めます。	中間考査と期末考査の成績を中 心に、小テスト の成績、ノートの やプリントの提 出物の内容、仕 らに発表の方 や内容、学習の 動勢への参加活 勢などの参姿に 総合的に評価 します。
	5	「徒然草」	公世の二位の せうとに	筆者や当時の社会に共有されていた美意識について理解します。	
	6	「伊勢物語」	初冠	歌物語の物語性と叙情性を味わいます。	
	7		小野の雪	文法に注意して、やや長い文章を読み取ります。	
2 学 期	9	「枕草子」	中納言参り給ひ て すさまじきもの	執筆当時の世態・人情を理解し、現代との比較を行います。 敬語などの文法を学びます。	中間考査と期末考査の成績を中 心に、小テスト の成績、ノートの やプリントの提 出物の内容、仕 らに発表の方 や内容、学習の 動勢への参加活 勢などの参姿に 総合的に評価 します。
	10	「方丈記」	安元の大火	作者の思想と当時の状況の関連性を理解します。	
	11	「平家物語」	能登殿の最期	語り物の物語性とリズム感を味わいます。	
	12	近体の漢詩	峨眉山月の歌 鹿柴	日本人に愛唱された秋と冬の漢詩を味わいます。	

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価方法
3 学 期	1	「和歌」	万葉集 古今和歌集 新古今和歌集	和歌の技法を理解し、和歌を味わいます。	学年末考査の結果を中心に、平常点を加味して総合的に評価します。

3 評価の観点

関心・意欲・態度	1 進んで音読・話し合い・調べものなどの学習に取り組んでいるか。 2 積極的に古典に親しんでいるか。
話す・聞く能力	
書く能力	
読む能力	1 作者や作中人物の思想や感情を的確に読み取ることができるか。 2 現代と古典の世界の共通点・相違点を認識できるか。
知識・理解	1 古典の理解に役立てるための音声、文法、表記、語句、語彙・漢字などを理解して、知識として身に付けているか。 2 時代背景についての知識を解釈に役立てられるか。

4 評価の方法

「関心・意欲・態度」「読む能力」「知識・理解」の3観点から評価の観点に従い、総合的に評価する。

5 担当者からのメッセージ

(確かな学力をつけるためのアドバイス、授業を受けるに当たって守って欲しい事項など)

今までの2年間で身に付けた基礎的な知識を用いて、古典作品を積極的に読み解くことで、言語感覚を磨くとともに、作者や登場人物の生き方やものの見方・考え方を自分のそれと比較して、自己の内面をより豊かにして行ってほしいと思います。授業に必要なものをきちんと準備し、毎時間真剣に取り組んで欲しいと思います。